



「きちんと犯罪集団に限定しているので、善良な皆さんには関係ないからご安心を。」
 っていわれると、それなら私は大丈夫って納得しちゃう。でも、犯罪集団ってどうやって
 見つけるの？犯罪の計画ってどうやって見つけるの？家族や友人や恋人と交わす
 メール、電話で話す会話、寝室…。こんな社会、本当に「私は関係ない」？

ジャーナリスト

緊急県民シンポジウム

江川紹子さん講演

《プロフィール》

国際情勢や国内の社会問題、教育問題、
 人権・平和等に関して、精力的に取材・執筆。
 近年では、東日本大震災や原発事故の取材、郵便
 不正事件や美濃加茂市長が収賄罪に問われた事件
 など、刑事司法の様々な問題を追及。検察の在り
 方検討委員会に就任するなど、多方面に活躍中。

《職歴・略歴》

昭和 33 年 (1958 年) 東京生まれ
 昭和 57 年 早稲田大学政治経済学部政治学科卒業
 昭和 57 年 神奈川新聞社入社
 昭和 62 年 神奈川新聞社を退社、以後フリー
 平成 7 年 菊池寛賞受賞
 平成 8 年 編集者が選ぶ雑誌ジャーナリズム賞受賞
 平成 23 年 編集者が選ぶ雑誌ジャーナリズム賞受賞



■主な編著■

『学校を変えよう!』(NHK 出版) 『証言 10 代—もっと思いいたい私たちのこと』
 NHK 少年少女プロジェクト編 (NHK 出版) 『救世主の野望—オウム真理教を追っ
 て』(教育史料出版会) 『オウム真理教追跡 2200 日』(文藝春秋社) 『オウム真
 理教裁判記』I・II (文藝春秋社) 『坂本弁護士一家拉致・殺害事件』(文藝春秋社)
 『私たちも不登校だった』(文藝春秋社) 『魂の虜囚—オウム事件はなぜ起きたか』
 (中央公論新社) 『生きる力を育むために—15 の知恵』(時事通信社) 『イラクからの
 報告』(小学館) 『人を助ける仕事—「生きがい」を見つめた 37 人の記録』(小学
 館) 『父と娘の肖像』(小学館) 『勇気ってなんだろう』(岩波ジュニア新書) 『特
 捜検察は必要か』江川紹子編著 (岩波書店) 『名張毒ブドウ酒殺人事件—六人目
 の犠牲者』(岩波現代文庫) 『私は負けない「郵便不正事件」はこうして作られた』
 共著 (中央公論新社) 翻訳:『カプールの本屋』(イースト・プレス) 『歴史
 認識』とは何か』聞き手 江川紹子 (中公新書) 『もか吉、ボランティア犬になる。』
 (集英社)

■現在の主な連載■

ビジネスジャーナル「事件ウォッチ」
 Yahoo! ニュース (個人)「江川紹子の『あれやこれや』」
 熊本日日新聞コラム「江川紹子の視界良好」
 北日本新聞コラム「時論」 終活読本「ソナエ」

日時：平成 29 年 1 月 21 日



午後 2 時【始まり】

大 13 時 30 分 開場



午後 5 時【終わり】

静岡県男女共同参画センター

場所：あざれあ (大ホール)

〒422-8063

静岡市駿河区馬淵 1 丁目 17-1



静岡駅から
 国道 1 号沿いに
 西へ歩いて
 約 10 分です。

なぜ？なに？どうなる!?

危険!!!! 共謀罪法案

静岡県弁護士会主催・日本弁護士連合会共催

お問い合わせ：054-252-0008 (静岡県弁護士会)

入場無料!

みなさん、お馴染み。
 ジャーナリストの江川紹子氏と、日弁連講師 海渡雄一氏を
 講師に迎え、基調講演とパネルディスカッションを行います。
 ”共謀罪“法案は『テロ対策』のための法律というのは建前？
 では本当の狙いは…

いつでも、どこでも、あなたを監視します。

「テロ対策」に、 騙されてはいけない!

